

全国・福井県「老舗企業」分析調査（2024 年）

福井の「老舗企業」、702 社

～ 出現率は全国 4 位。繊維、建設、醸造など地場産業で顕著 ～

長い業歴のなかで、変化を恐れず「進取の気性」を持つことで多くの災害や需要の変化などを乗り越えてきた老舗企業。国内の多くを占めているファミリービジネスや質素・儉約などを記した家訓に代表される商業精神など、日本ならではの老舗の姿は経営の教科書的存在として取り上げられることが多く、商売繁盛に向けての模範として扱われている。一方で、足元では老舗企業の倒産が目立っている。「老舗＝安泰」のイメージが崩れかけており、本業の事業性評価が問われるなど老舗企業の底力が試されている。

2024 年 9 月時点で、業歴 100 年以上を有する福井県の老舗企業は 702 社にのぼる。関東大震災が発災した翌年となった 1924 年に創業してから長く事業を続け、今年老舗企業の仲間入りを果たした企業は、福井県で約 20 社を数えた。また、全国における老舗企業の割合を指す「老舗出現率」は 2.75% で、福井県は 4.62% と全国 4 位だった。



調査結果（要旨）

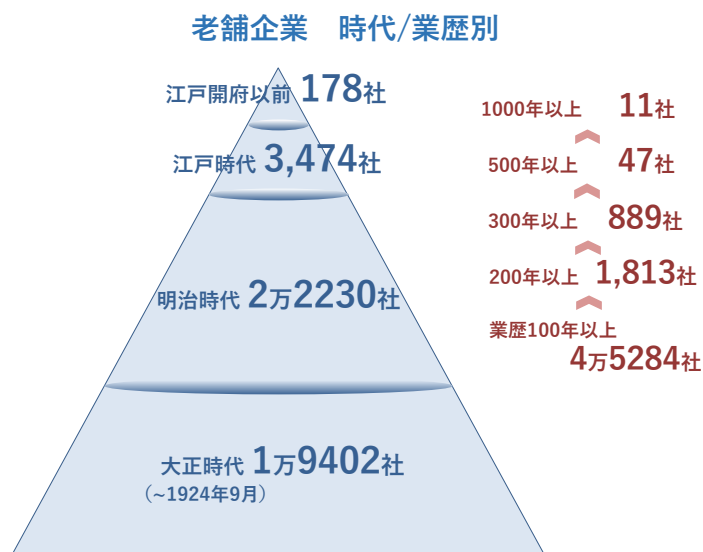
- 2024 年 9 月時点における全国の老舗企業数は、4 万 5284 社。老舗出現率は 2.75% だった
- 都道府県別では、出現率は京都府が 5.35% でトップとなり、山形県 (5.34%)、新潟県 (5.02%) で、福井県 (4.62%) の出現率は全国で 4 位
- 福井県の業種別では繊維、建設、醸造関連が目立つ
- 福井県の売上高別では 55.0% が「1 億円未満」を占める

- 帝国データバンクが保有する企業概要ファイル「COSMOS2」（2024 年 9 月時点、約 147 万社収録）に加え、独自で収集し営業の実体を確認できた企業を基に、創業・設立から 100 年を超えている企業を「老舗企業」と定義し、分析を行った
- 創業時が元号・時代のみ判明している場合には、各元号・時代の最終年を創業年として集計した

1. (全国) 老舗企業は 4 万 5284 社「業歴 1000 年企業」は 11 社に

全国の老舗企業数は 4 万 5284 社だった。200 年以上の企業は 1813 社、300 年以上の企業は 889 社、500 年以上の企業は 47 社と続いている。さらに、江戸時代の創業は 3474 社で、江戸開府 (1603 年) 以前の創業は 178 社だった。合わせて、明治維新以前に創業した企業は 3652 社を数えた。

また、「1000 年以上」の業歴を誇る企業は 11 社にのぼる。世界最古の老舗企業である金剛組 (大阪市天王寺区、578 年創業) や、世界最古の宿としてギネスブックに登録されている西山温泉慶雲館 (山梨県早川町、705 年創業) などに加えて、1024 年創業の朱宮神仏具店 (甲府市) が新たに 1000 年企業の仲間入りを果たした。なお、次に 1000 年企業に近い高半ホテル (新潟県湯沢町) は、1075 年の創業である。



また、元号別の社数は以下の通り。前述の金剛組は 578 年創業で、元号が制定された 645 年 (大化元年) 以前であるため、唯一「元号なし」としている。現代に近く、元号あたりの期間が長い場合に社数が増えるなかで、「一世一元の制」が導入された以降の明治・大正に 9 割近くが集中した。

老舗企業 元号別社数

元号なし	1	嘉祥	0	寛和	0	応徳	0	久寿	0	建保	0	建治	0	文中	0	大永	1	享保	157
大化	0	仁寿	0	永延	0	寛治	0	保元	0	承久	0	弘安	0	天授	0	享祿	2	元文	31
白雉	0	斎衡	0	永祚	0	嘉保	0	平治	0	貞応	0	正応	2	弘和	0	天文	15	寛保	10
朱鳥	0	天安	0	正暦	0	永長	0	永暦	1	元仁	0	永仁	0	元中	0	弘治	4	延享	13
大宝	0	貞観	0	長徳	0	承德	0	応保	0	嘉祿	0	正安	0	明德	0	永祿	17	寛延	23
慶雲	1	元慶	0	長保	1	康和	0	長寛	0	安貞	0	乾元	0	応永	2	元龜	6	宝暦	92
和銅	0	仁和	1	寛弘	0	長治	0	永万	0	寛喜	0	嘉元	0	正長	2	天正	46	明和	54
霊龜	0	寛平	0	長和	0	嘉承	0	仁安	0	貞永	0	徳治	0	永享	0	文祿	9	安永	52
養老	3	昌泰	0	寛仁	0	天仁	0	嘉応	0	天福	0	延慶	0	嘉吉	0	慶長	77	天明	91
神龜	0	延喜	0	治安	0	天永	0	承安	0	文暦	0	応長	1	文安	0	元和	34	寛政	117
天平	1	延長	0	万寿	1	永久	0	安元	0	嘉禎	0	正和	0	宝徳	0	寛永	110	享和	31
天平感宝	0	承平	0	長元	0	元永	0	治承	0	暦仁	0	文保	0	享徳	1	正保	16	文化	222
天平勝宝	0	天慶	0	長暦	0	保安	0	養和	1	延応	0	元応	0	康正	0	慶安	10	文政	221
天平宝字	0	天曆	0	長久	0	天治	0	寿永	0	仁治	0	元亨	0	長祿	0	承応	6	天保	391
天平神護	0	天徳	0	寛徳	0	大治	0	元暦	2	寛元	0	正中	0	寛正	2	明暦	8	弘化	96
神護景雲	0	応和	0	永承	0	天承	0	文治	1	宝治	1	嘉暦	0	文正	1	万治	18	嘉永	252
宝龜	0	康保	0	天喜	0	長承	1	建久	2	建長	0	元徳	1	応仁	0	寛文	46	安政	301
天応	0	安和	1	康平	0	保延	0	正治	0	康元	0	元弘	0	文明	1	延宝	35	万延	68
延暦	0	天禄	1	治暦	0	永治	2	建仁	0	正嘉	0	建武	0	長享	1	天和	13	文久	205
大同	0	天延	0	延久	0	康治	0	元久	0	正元	0	延元	1	延徳	0	貞享	16	元治	58
弘仁	0	貞元	0	承保	1	天養	0	建永	0	文応	0	興国	0	明応	0	元禄	145	慶応	394
天長	0	天元	0	承暦	0	久安	0	承元	0	弘長	0	正平	2	文龜	3	宝永	58	明治	22230
承和	0	永観	0	永保	0	仁平	0	建暦	0	文永	0	建徳	0	永正	4	正徳	34	大正	19402

注:いわゆる「南北朝時代」は、「南朝」で使用された元号を基準に集計。「大正」は1924年9月までの件数

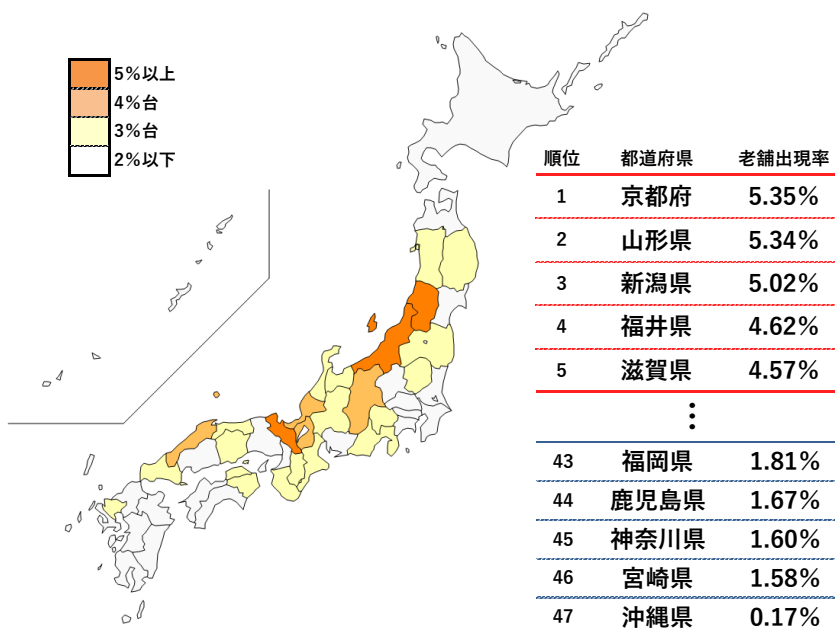
2. （全国）都道府県別では京都府が 5.35% でトップ、特に京都市内では東山区が 16.22% で顕著

全企業数に占める老舗企業の割合を指す「老舗出現率」を都道府県別でみると、京都府が 5.35% で最も高かった。商業の中心地ではなかったものの、儉約・勤勉などの精神が根付く京都府における老舗の存在感は今でも強い。なお、府内で最も多かった業種は呉服文化が色濃く残る織物卸売業で、旅館、造園、製茶業など和物系の業種が上位だった。なお、社数としては東京都が 5301 社で最も多かったものの、老舗出現率においては 2.24% で 38 位だった。

また、山形県（5.34%）もトップの京都府に肉薄し、新潟県は前年から上昇し 5% を上回った。他にも福井県（4.62%）、滋賀県（4.57%）など、江戸時代中期の北前船によって栄えた日本海側エリアの府県が上位だった。

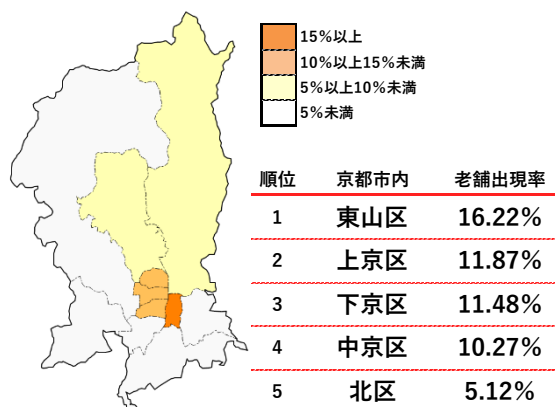
他方、中四国・九州エリアや多くの企業が集積する大都市圏では低水準だった。なかでも、沖縄県は 0.17% で社数（33 社）とともに全国で最も低かった。なお、そのうち 11 社は泡盛製造を手がける酒造メーカーである。

老舗出現率 都道府県別

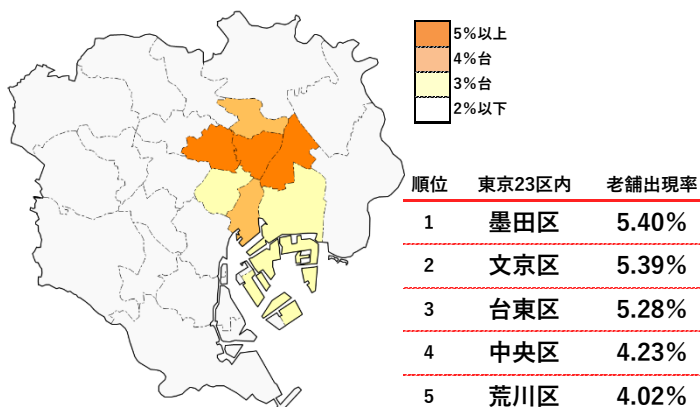


老舗出現率が最も高い京都府内で、より老舗が集中している京都市内を細かくみると、料亭を中心に食品関連が多い東山区（16.22%）が群を抜いたトップで、4 区が 10% を上回った。また、社数として最も多い東京都の 23 区別では、墨田区（5.40%）が最も高かった。中央区では設立 5 年未満企業の割合も高いことから、新興・老舗企業がそれぞれ多く集まっている特色がみられる。

老舗出現率 京都市内の上位 5 区



老舗出現率 東京 23 区内の上位 5 区



3. （福井県）業種別、社数では繊維関連や建設関連、醸造系の産業が目立つ。

業種別に福井県の老舗企業の割合（出現率）をみると、繊維業が盛んであった福井県では、呉服・服地小売業が 19 社と最も多く、繊維関連産業では婦人・子供服小売業も 10 社を数える。また、一般土

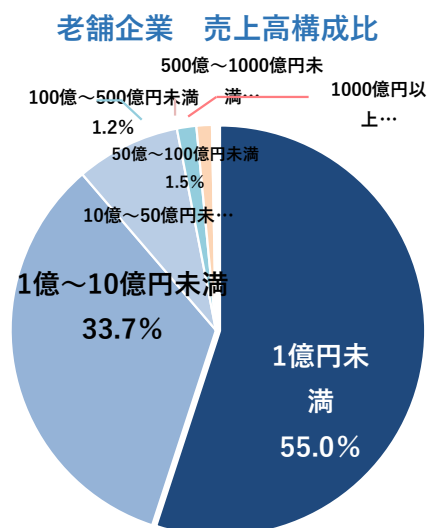
木建築工事業 18 社、土木工事業 17 社となり、全国的な傾向ではあるが建設関連も上位を占めた。清酒醸造業 16 社、生鮮魚介卸売業 13 社も上位を占め、福井県の地場産業の関連業種も目立つ。

一方、全国では貸事務所業が 1216 社とトップでなり、半数超の企業は従業や過去の主業として別事業があり、本来の主業があるなかでもテナント収入など不動産収入が売上高のメインとなっていた。また、旅館も 642 社と 6 位にあるが、両業種とも福井県は上位 10 位で見当たらない。これらのことから、福井県の企業が別事業として貸事務所業が展開可能で、旅行者・ビジネス客の宿泊拠点にもなり得る地域づくりが課題と言えるだろう。

4. （福井県）売上高別では 55.0%が「1 億円未満」、 「1000 億円以上」は 0.2%が該当

売上高別でみると、「1 億円未満」が 55.0%と半数以上となったが、売上高が判明している老舗企業の多くが小規模事業者であることが明らかとなった。

売上高 10 億円以上の割合は、合計で 11.3%（全国 20.5%）にとどまった。



【内容に関する問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 福井支店 担当: 鷺崎康弘

TEL: 0776-24-1058 mail: info.fukui@mail.tdb.co.jp

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。

著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。